

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 4 区分
 【発行日】平成 23 年 7 月 7 日 (2011.7.7)

【公開番号】特開 2011-70766 (P2011-70766A)
 【公開日】平成 23 年 4 月 7 日 (2011.4.7)
 【年通号数】公開・登録公報 2011-014
 【出願番号】特願 2010-265583 (P2010-265583)
 【国際特許分類】

G 1 1 B 20/14 (2006.01)

G 1 1 B 7/007 (2006.01)

G 1 1 B 7/004 (2006.01)

【 F I 】

G 1 1 B 20/14 3 5 1 Z

G 1 1 B 7/007

G 1 1 B 7/004 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 5 月 24 日 (2011.5.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記憶媒体、再生方法、再生装置、記録方法及び記録装置

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 1 】

本発明は光ディスク等の記憶媒体、その再生方法、その再生装置、その記録方法及びその記録装置に関する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の層と第 2 の層とを具備し、

前記第 1 の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第 1 のデータエリアとを有し、

前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが配置され、

前記データリードインエリアの外側に前記第 1 のデータエリアが配置され、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記第 2 の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第 2 のデータエリアとを有し、

前記第 2 のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが配置され、

前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配置され、
前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエリアの
トラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアの
トラックピッチと等しいことを特徴とする記憶媒体。

【請求項 2】

第 1 の層と第 2 の層とを具備し、

前記第 1 の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第 1 のデータ
エリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが
配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第 1 のデータエリアが配置され、前
記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラック
ピッチよりも大きく、

前記第 2 の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第 2 のデ
ータエリアとを有し、前記第 2 のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが
配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配
置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエ
リアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアの
トラックピッチと等しい前記記憶媒体からデータを再生する再生方法において、

前記第 1 のデータエリアあるいは前記第 2 のデータエリアから前記データを再生するこ
とを特徴とする再生方法。

【請求項 3】

第 1 の層と第 2 の層とを具備し、

前記第 1 の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第 1 のデータ
エリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが
配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第 1 のデータエリアが配置され、前
記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラック
ピッチよりも大きく、

前記第 2 の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第 2 のデ
ータエリアとを有し、前記第 2 のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが
配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配
置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエ
リアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアの
トラックピッチと等しい前記記憶媒体からデータを再生する再生装置において、

前記第 1 のデータエリアあるいは前記第 2 のデータエリアから前記データを再生する手
段を具備することを特徴とする再生装置。

【請求項 4】

第 1 の層と第 2 の層とを具備し、

前記第 1 の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第 1 のデータ
エリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが
配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第 1 のデータエリアが配置され、前
記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラック
ピッチよりも大きく、

前記第 2 の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第 2 のデ
ータエリアとを有し、前記第 2 のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが
配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配
置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエ
リアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアの

トラックピッチと等しい前記記憶媒体にデータを記録する記録方法において、

前記第 1 のデータエリアあるいは前記第 2 のデータエリアに前記データを記録することを特徴とする記録方法。

【請求項 5】

第 1 の層と第 2 の層とを具備し、

前記第 1 の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第 1 のデータエリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第 1 のデータエリアが配置され、前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記第 2 の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第 2 のデータエリアとを有し、前記第 2 のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアのトラックピッチと等しい前記記憶媒体にデータを記録する情報記録装置において、

前記第 1 のデータエリアあるいは前記第 2 のデータエリアに前記データを記録する手段を具備することを特徴とする情報記録装置。